

シャープ製 小型冷蔵庫

西日本防災システム

注意!

2015 09 07



9月7日シャープは発煙・発火の恐れがある小型冷蔵庫の無料点検・修理を実施すると発表しました。対象冷蔵庫は2012年2月から15年8月までに輸入・販売された

SJ-H8W SJ-H8Y (容量75リットル、1ドアタイプ)で、庫内の冷却器に付着した大量の霜が溶けた水や結露による水が温度調節部品(サーモスタット)内部に侵入し、異常が生じて発煙・発火する恐れがあるようです。

東京都内で7月12日、冷蔵庫内上部の温度調節器に水が入り、放電して**発火事故**が発生し、判明したようです。対象2機種は直冷式で、庫内製氷部にある冷却器に霜が付着した場合は手動で霜を除去する必要があるそうです。霜取りをせず放置したり、ドアの密閉が不完全だったりすると、霜が大きく成長してコントロールボックス内のサーモスタットに水が浸入する可能性があるようです。発表によりますと、人的被害に至る事故は発生していないようですが、庫内の一部が焼損する事故1件が確認されているようです。

専用フリーダイヤルと同社Webサイトで修理と点検を申し込めるようです。

問い合わせはフリーダイヤル(0120・404・511)。受付時間は午前9時～午後6時(日曜・祝日は午後5時まで)。10日までは午後8時まで受付

フリーダイヤル 0120-404-511

受付時間 午前9時～午後6時



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

